

みどりのまちづくりワークショップ開催報告

～みんなで育む、仙台のみどり～

1. 開催概要

- (1) 開催日時 : 平成27年8月30日(日) 13:00～16:00
- (2) 開催場所 : 七北田公園 都市緑化ホール
- (3) ファシリテーター : 辻 信一 氏 [(株)環境緑地設計研究所・(特)神戸まちづくり研究所・花みどり市民ネットワーク] 他4名
- (4) 参加者 : 一般応募者(18名)

2. 結果概要

(1) 資料説明

①みどりの基本計画に基づく施策の進捗状況

平成24年度に策定された「仙台のみどりの基本計画」に基づいて取り組んできた施策内容について説明しました。

また、7つのプロジェクトのうち特に市民生活に密着した、3つのプロジェクト、「街のみどり充実プロジェクト」「魅力ある公園づくりプロジェクト」「『百年の杜』シンボルエリア形成プロジェクト」について、その成果について説明しました。



②「みどりの市民意識調査」の途中結果

平成27年8月に実施した「みどりの市民意識調査」について、市民生活に密着した3つのプロジェクトに関連した項目について現段階での集計結果(速報値)を説明しました。

みどりの創出・育成について関心は高いものの、実際の活動に対しては受け身である市民意識の状況について説明しました。



③本日のワークショップの進め方

ワークショップの約束や進め方について説明しました。

本日のワークショップでは、「仙台のみどりの基本計画」に定められた7つのプロジェクトの内、市民生活に密着した3つのプロジェクトについて市民実感に基づく評価を行うとともに、現状での問題点・課題について日々の生活の中で感じていることを出し合い、それらの解決方法についての道筋を検討していくことを参加者全員で確認しました。



(2) グループ別ワークショップ

- ・3つのグループに分かれ、テーマ（街のみどり充実プロジェクト、魅力ある公園づくりプロジェクト、『百年の杜』シンボルエリア形成プロジェクト）毎の“みどりの施策”について良いところ、問題点などを付箋に書いて、模造紙の表に貼り出しながら話し合いました。話し合い後、グループ内でまとめ、代表が前に出て全員の前で発表しました。
- ・他グループの発表を聞き、グループ毎に問題点の改善策等を話し合いました。



①街のみどり充実プロジェクト

<プロジェクトの評価 問題点・課題>

- ・落ち葉処理の問題
- ・特徴のあるみどりの確保
- ・民地の「小さなみどり」を育む
- ・市民へのPRの充実
- ・在来種の重視
- ・市民維持管理のサポート



- ・市民・地域の“みどり”への関心・意識を高め、地域のリーダーを育てます。
→学校教育での実践、樹名板コンテストなどのイベントを開催します。秋にも緑のイベントを行います。
- ・町内会と緑の活動団体、緑の活動団体同士の連携を深めます。
→助成制度やサポーター制度や資格制度を作ったり、住民主体同士の連携を図ります。
- ・サポート体制、落ち葉の堆肥利用など維持管理のシステムの確立を図ります。

②魅力ある公園づくりプロジェクト

<プロジェクトの評価 問題点・課題>

- ・子供の遊び場としての確保
- ・駐車場の確保
- ・公園管理の柔軟性
- ・“おらが公園”の意識醸成
- ・公園リノベーション



- ・多様な公園活用を想定した各公園の将来ビジョンを作ります。
- ・公園の民間（住民団体・企業の参画による）管理を進めます。
→立体駐車場併設などによる活性化を図ります。公園づくりの構想段階からの民間管理者参加を促します。

③『百年の杜』シンボルエリア形成プロジェクト

<プロジェクトの評価 問題点・課題>

- ・シンボルエリアの明確化
- ・杜の定義付け
- ・市中心部のみどりの充実
- ・観光ではなく住民生活視点で
- ・漠然としていて中味が不明
- ・歴史的な要素を明確に重ね合わせる



- ・幼い頃から“みどり”に対する愛情を育てていきます。
- ・「百年の杜」「杜の都」などの“杜”を明確に定義します。
- ・百年の杜づくりの位置付けをもっとアピールしていきます。
→広瀬川の景観を拡大していきます。在来種の重視や歴史にもとづく水路復活など、地域愛を育む取り組みを行います。屋上緑化などを促進します。